



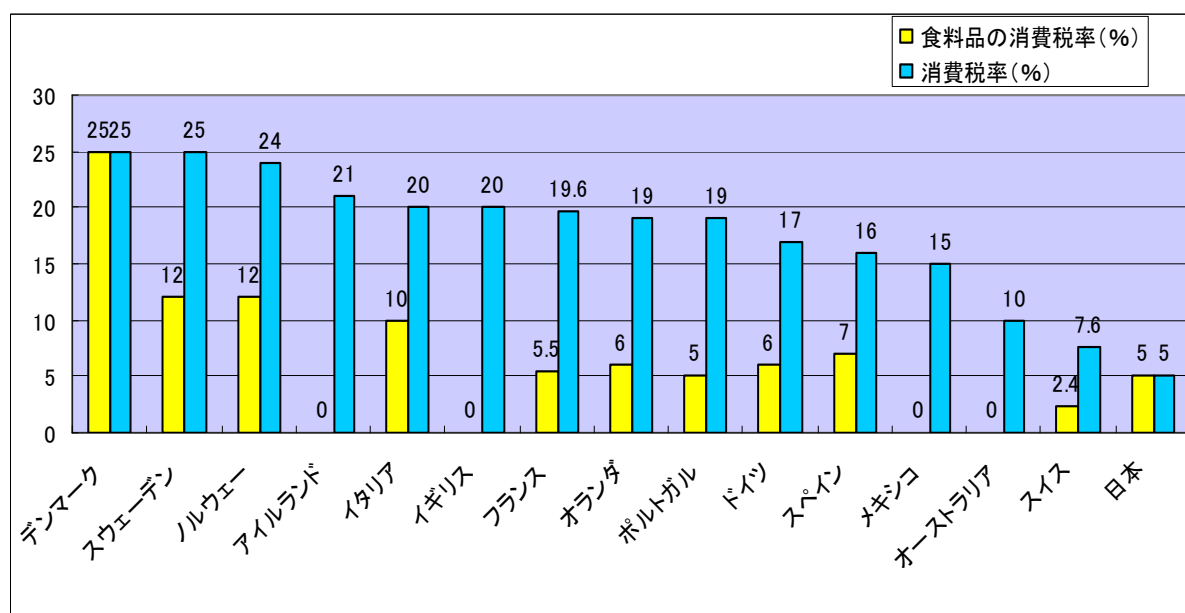
《税務の知識》世界の消費税比較

はじめに

6月26日に消費税増税法案が可決しました。世論調査でも、消費税増税は避けられないという考えを持っている方が多いようです。また、世界的にみれば日本の消費税率は低いという意見も多くあります。そこで、世界の各国と日本の消費税について比較していきたいと思います。

1. 消費税比較一覧表

(23年1月現在)



※アメリカでは消費税のような付加価値税ではなく小売売上税によって課税されるため除外

2. 消費税の高い国は幸せ？

先進国の大半では消費税税率をひとくくりにせず、食料品などの生活必需品とそうでない商品とでは税率を分けて設定しています。イギリスやアイルランド、メキシコやオーストラリアでは、食料品の消費税はゼロ（無税）となっています。贅沢品と生活必需品の税率をきっちり分けているため、高い税率を設定できているともいえるでしょう。

また、22年にアメリカの世論調査機関ギャラップによって公表された「幸せな国ランキング」では、デンマークが1位、ノルウェーが3位、スウェーデンが4位と消費税率の高い国が上位となっています。これには、消費税率の高い国の社会保障制度の充実が要因のひとつとして考えられます。

おわりに

表を見る限りでは確かに、日本の税率は他の国に比べると低いのもかもしれないという認識を持ちます。しかし、北欧などの諸国ではそれにつらあだけの社会保障制度を整備し、充実させています。日本の消費税増税についても、それとつらあだけの社会保障がなされていくよう、今後も注視していく必要がありそうです。

(担当：岩崎)